

県立広島大学グリーンボンド寄附講義
企業の取り組みと大学の知で考える

地球温暖化問題

Green bond

現在、人類が対面する最大の問題が地球温暖化問題です。その問題解決のためには多面的に学ぶことが必要です。

そこで本寄附講義では、企業の環境問題への取り組みと地球温暖化問題に関する最先端の研究を通じて、その重要性和解決の第一歩を学びます。

なお、本講座は広島県のグリーンボンドを購入した株式会社中国放送・株式会社広島銀行・株式会社マエダハウジングのご支援によって開講されます。



ハイブリット開催
受講料：無料

開催日 2025年 第1回 6/15 10:30~ 第2回 6/29 13:30~

会場：広島キャンパス大講義室（またはオンライン参加）

6/15 10:30~12:00

シンポジウム「企業の実践と大学の力から考える環境問題」

◆ミニ講座

「思った以上に危機的な地球温暖化」

県立広島大学 米村 正一郎 教授

「人間環境と微生物」

県立広島大学 森永 力 学長

「広島県のグリーンボンドの取組」

広島県担当者

◆パネルディスカッション

中国放送（RCC）檜高正樹氏・広島銀行担当者

マエダハウジング 前田政登己氏

県立広島大学 森永 力学長 米村 正一郎 教授

第一回
6/15

第二回
6/29

6/29 13:30~15:00

気候の危機にどう向き合うか

東京大学 江守 正多 教授

6/29 15:15~16:45

身の周りの温暖化はどんななか？

気象予報士 南 利幸 氏

申込はこちら



お問い合わせ先

県立広島大学
地域基盤研究機構

広島市南区宇品東1-1-71

☎ 082-251-9534

(9:00~17:00)

renkei@pu-hiroshima.ac.jp

アクセス

【バス】

JR広島駅（南口）から

JR広島駅4番乗り場

302号・312号・342号に乗車

「県立広島大学前」下車

【市内電車】

JR広島駅（南口）から

「5号線（広島港（宇品）行き）」

に乘車（約20分）

「県病院前」下車

グリーンボンド寄附講義

【地域教養ゼミナール（C）公開授業】

回数	日時	内容	講師	場所
1	6月15日(日) 9:30～	イントロダクション・概論	県立広島大学 米村正一郎教授	広島キャンパス 大講義室
2	6月15日(日) 10:30～	シンポジウム「企業の実践と大学のかから考える環境問題」 ミニ講座 ◆思った以上に危機的な地球温暖化 ◆人間環境と微生物 ◆広島県のグリーンボンドの取組	関係者講師	広島キャンパス 大講義室
3	6月29日(日) 13:30～15:00	気候の危機にどう向き合うか	東京大学 江守 正多教授	広島キャンパス 大講義室
4	6月29日(日) 15:15～16:45	身の周りの温暖化はどんなんか？	気象予報士 南利幸氏	広島キャンパス 大講義室

【地域教養ゼミナール（C）学内限定】

回数	日時	内容	講師	場所
5	7月20日までに 課題提出	地球環境問題とは？	キャングローバル戦略研究所 堅田元喜氏	オンデマンド
6	7月20日までに 課題提出	温暖化と乾燥・砂漠化	鳥取大学 木村玲二准教授	オンデマンド
7	7月20日までに 課題提出	農業部門における具体的な温暖化対策技術	国立研究開発法人・食品産業技術総合研究機構 西村誠一氏	オンデマンド
8	7月20日までに 課題提出	気候変動の影響、適応そして緩和 ー農業と水資源を対象としてー	早稲田大学 横沢正幸教授	オンデマンド
9	10月4日(土)	温暖化が生物に与える影響	県立広島大学 五味正志	広島キャンパス
10	10月4日(土)	現在の地球の凍土とその調査	宮城大学 原田 勉一郎准教授	広島キャンパス
11	10月18日(土)	企業の取り組み ひろぎんグループにおけるサステナビリティの取組み（カーボンニュートラルを中心に）	広島銀行担当者	広島キャンパス
12	10月18日(土)	企業の取り組み 「RCCラブ・グリーン」誕生秘話～それが続く理由(ワケ)とは	株式会社中国放送(RCC) 檜高正樹氏	広島キャンパス
13	11月1日(土)	企業の取り組み 株式会社マエダハウジングのSDGs活動への貢献	株式会社マエダハウジング 前田政登己氏	広島キャンパス
14	11月1日(土)	企業でのカーボンフロ－評価	県立広島大学 小林謙介准教授	広島キャンパス
15	11月1日(土)	まとめ ディスカッション 講師:本学代表教員等	県立広島大学 米村正一郎教授・小林謙介准教授	広島キャンパス